

くりっぴ

学校・家庭・地域

学校を変える。教育が変わる。

CLIP Vol.27

平成17(2005)年 3月31日発行 広島県教育委員会

CONTENTS

- 平成17年度「教育改革」施策特集 育てよう! 子どもたちの生きる力 教育改革のさらなる推進!
- こころの風景 その9
- 広島県高等学校等奨学金
- 平成17年度 広島県教育モニター募集
- 広島県子ども夢基金
- おでかけガイド

平成17年度「教育改革」施策特集

育てよう! 子どもたちの生きる力

広島県では、新たな「教育県ひろしま」の創造をめざし、県民総参加の「教育改革」を進めてきました。「知・徳・体の基礎・基本の徹底」と「学校経営改革」をベースに「夢を育てる環境づくり」を推進し、今年度はこれまで築いてきた仕組みを基盤に、さらなる中身づくりを進めます。

「知・徳・体」の基礎・基本をバックアップ

確かな学力

健やかな体

豊かな心

信頼される学校

キャリア教育の推進

いっしょの教育県づくり

夢を育てる環境づくり

知 徳 体 の基礎・基本の徹底

引き続き展開します

食べる!遊ぶ!読む! キャンペーン

家庭はもっとも身近な教育の場です。「食べる!遊ぶ!読む!」で生活リズムを整えましょう。

学校経営改革で、組織力・指導力の向上をめざします!



- 学校評価
- 教職員の人材育成
- エキスパート教員・主幹
- 教育モニター



家庭や地域で、子どもたちの力を伸ばそう!



- 「食べる!遊ぶ!読む!」キャンペーン
- 広島県子ども夢基金
- ことばについて考える100人委員会
- あいさつ・声かけ運動
- 学校へ行こう週間

幼稚園・保育所

幼稚園・保育所の教育・保育内容を充実

- 小学校以降を見通して、生活習慣の基盤づくりを進めます。
- 教育の質の向上を図るため、幼稚園の学校評価[※]を進めます。

※学校評価:具体的な目標を立て、その成果を評価することでさらに幼稚園の魅力を高めていく取組み

市町の幼児教育への取組みを支援

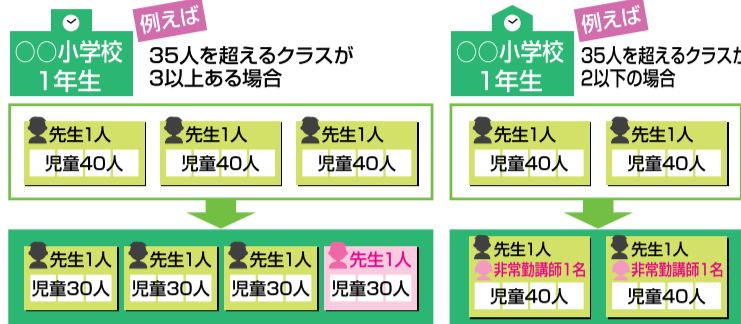
- 地域ぐるみの幼児教育が推進できるよう、市町の実情に即した幼児教育振興計画の策定を促進します。



小学校

少人数授業によるきめ細かな指導

- 生活習慣や学習習慣を身に付けるため、小学校1・2年生を対象に、少人数授業や複数教員による指導を行います。



早期に対応できる生徒指導体制を充実

- 対人関係や学力への不安解消を図り、不登校の未然防止などに役立てるため、課題のある小学校に非常勤講師を配置し、小学校6年生への少人数指導を行います。
- 小学校6年生から中学校1年生にかけて急増する不登校に対応するため、不登校対策実践指定校(30校・常勤教諭を配置)を指定し、小・中学校の連携を強化します。
- 家庭や地域と連携した対応ができるよう、小学校に子どもと親の相談員(30校)・生徒指導推進協力員(5地域)を配置します。

中学校

少人数授業プロジェクト

国語・数学・英語の基礎学力定着をめざして、習熟授業で一人一人に応じたきめ細かな指導を行います。



新 未来を拓くパイオニアスピリット養成事業

小 中 高 の 段階に応じて系統的に取り組めます

キャリア教育

新 勤労観、職業観を育てる「キャリア教育」を進めよう

小・中・高校を通して、児童生徒の一人一人が将来職業を持つ社会人として自立する意欲を育む教育に取り組みます。

5エリアのモデル地域で学習プログラムの研究・開発に取り組みます
働くこととの接点を広げ、職業や仕事について理解を深めます



こんな児童生徒の育成をめざしている

- 将来の夢や目標、実現に向けた学習意欲がある
- 「働くこと」に関心・意欲があり、意義を理解している
- 自立意識をもった豊かな人間性を身に付けている

平成17年度 教育改革 施策特集

教育改革の

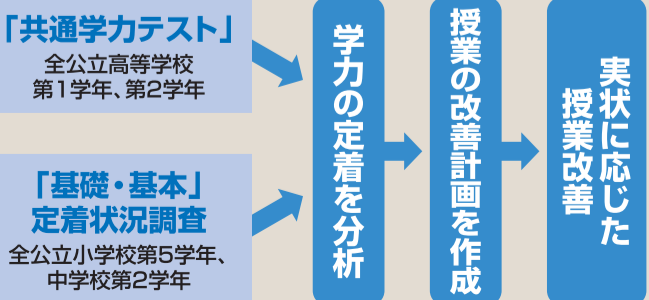
「新たな 教育県ひろしま」の創造

確かな学力・豊かな心を育てるため、知 徳 体の基礎・基盤を築く

知 考える力を育てる

学校での学力向上への取組みは?

各学校で児童生徒の基礎学力がどれだけ身に付いているかを把握し、それぞれの実状に応じた授業改善を行うための調査を実施します。



徳 心の元気を育てる

非行の低年齢化や不登校の問題は?

児童生徒の内面の発達を促す道徳教育を充実させる取組みにより、問題行動の減少などの結果が見られるようになりました。平成17年度も学校における道徳教育の一層の充実に努めます。

- 生徒指導と心のケアで豊かな人間性を育成
- 具体的には
- スクールカウンセラー配置
 - 子どもと親の相談員等配置
 - スクーリング・サポート・ネットワーク整備
 - 青少年の自立支援
 - 豊かな体験活動 など

「心の元気!」 1000人フォーラム開催
公立小・中学校の道徳担当者や保護者約1000人を対象に、模擬授業などを行います。
日時 平成17年8月10日(水)
場所 県立広島中・高等学校

体 健やかな体を育てる

子どもの体力・運動能力の向上は?

学校教育を通じて体力・運動能力の向上に取組む。「元気な広島っ子」の育成に向け、一層の取組みを行います。

- 「運動好きになる」「運動が得意になる」
- 先生の研修により、学校での体力づくりの体制を整える
- 新 体力づくり推進リーダー パワーアップ研修会
- 先生を対象に、地域と連携した体力づくり、始業前や休憩時間等を利用した体育的活動等について、研修会を開催します。

● 体力・運動能力調査を実施し、結果を踏まえた指導

習熟度別指導等の少人数
です。

ば
ラスの生徒が
人を超える学校で...

先生1人
生徒40人

基礎じっくり
コース
先生1人
生徒25人

応用発展
コース
非常勤講師1人
生徒30人

中・高校生に、自らの目標に向かって挑戦し続けようとする強い意思と、将来社会に貢献しようとする
意欲・実践力をはぐくむ「パイオニアスピリット養成セミナー」を開催(夏休み・9月、10月の全6日
間)します。
セミナーでは、各界の第一人者の体験談や問題解決能力等を磨くワークショップなどが行われます。
セミナーへの参加者募集(50人)は、5月頃行う予定です。

めます!
欲・態度や

ます

があり、
意欲がある

ち、
付けている

ことばの
教育

こんな課題が
あります

子どもたちの
ことばの力

●長文を読みとる力、読解力
●筋道を立てて論理的に考える力
などが不足

広島県の基礎基本定着状況調査や国際的な学力調査の結果より

平成17年度
から
新「ことばの教育」
パイロット校スタート!

「聞く・話す・読む・書く」の言語技術を体系的
に指導し、繰り返しトレーニングすることで、子
どもたちの「ことばの力」を育成します。

指導方法
開発

パイロット校
(小・中学校を中心に30校程度)

教材開発

成果の普及

研究開発会議

効果的な「ことばの教育」を研究・開発

子どもたち

論理的思考力

分析力

コミュニケーション能力

などの「ことばの力」を
身に付ける

発表の場

- 小・中・高校生に作
品発表の場を提供す
る「ことばの輝き」優
秀作品表彰・作品集
●事業や感動体験ジュ
ニア・レポーター事業
も引き続き行います。

県民総参加で...

- 学校や家庭へのアド
バイスや啓発活動を
行う「ことばについて
考える100人委員会」
の協力によるイベン
トなどを行います。

さらなる推進!

」に向けて

基本を徹底します

育てる

運動能力は?

り組んだ結果、改善の兆しが現れていま
効果的な取組みを推進します。

意になる」取組みを推進

えます。

新 体力づくりトッププランナー
研修会

- 授業や運動部活動の指導方法の工夫改
善について、保健体育の先生を対象に研
修会を開催します。

を行います。



学校評価

より充実した教育を実践するために、学
校としての目標を立て、教職員のチーム
プレーでその目標に取り組み、その成果を
評価・公表することで、さらに高いレベ
ルの教育をめざします。

エキスパート教員・主幹

教科指導などに優れた教員を「エキス
パート教員」として認証するほか、校長を補
佐する主幹を配置します。

教育モニター

一般県民やPTAから教育モニターを募り、
教育ニーズなどを把握するとともに、今後
の施策展開の参考とします。

信頼される学校をめざして、 「学校経営改革」を進めています

教職員の 人材育成

各市町教育委員会や各学校における人材育成の取組みをより一層推進するた
め、「人材育成の基本方針」及び「求められる教職員像」を定めました。今後は
教職員の能力や適性に応じた研修などで、資質・指導力の向上を図ります。

人材育成の基本方針

新たな「教育県ひろしま」の創造に向け、
教職員一人一人の能力と意欲の向上を図り、
学校の教育力を高める人材を育成する。

求められる 教職員像

■普遍的な事項

- 高い倫理観と豊かな人間性をもっている。
- 子どもに対する教育的愛情と教育に対する使命感をもっている。
- 専門性を発揮し、的確に職務を遂行できる。
- 社会や子どもの変化に柔軟に対応できる。

■新たな「教育県ひろしま」の創造に向けて特に求められる事項

- 確かな授業力を身に付けている。
- 豊かなコミュニケーション能力を有している。
- 新たなものに積極的に挑戦する意欲をもっている。
- 他の教職員と連携・協働し、組織的に職務を遂行できる。

高等学校

学力を伸ばし、幅広い進学希望に応える指導体制を構築

これまでの学力向上対策で得られた成果をもとに、「進学指導拠点校(5校)」「進学指導重点
校(15校)」を指定し、生徒の将来の夢や進学希望を実現するための取組みを進めます。

拠点校 県外先進校への教員派遣、難関大学対応の校内模試等の実施など

拠点校・重点校 学習合宿や大学教授等による模擬授業の実施、進路指導研修会の開催、
大学入試問題研究を元にした校内模試の実施など

就職指導体制の確立

●就職指導推進重点校

高校3年間の体系的・実践的な就職指導のモデルを開
発し、その成果を全県立学校に普及させます。

●地域や産業界とのパートナーシップを推進します。

●ジョブ・サポート・ティーチャーの配置

就職支援が必要な学校に対して専任の職員(6名程度)
を配置します。



盲・ろう・養護学校

新 福祉・医療等関係機関との連携

理学療法士、作業療法士、言語
聴覚士を配置し、障害のある児
童生徒の指導に医学的側面か
らの専門性を付加し、教育の質
的向上を図ります。



新 医療的ケアを実施するための体制を整備

看護師を配置している盲・ろう・養護学校で、医療的ケアを安全・
適正に行うために必要な体制を整備します。

専門性に基づいたきめ細かな教育を実施

●授業改善オーダーメイド・プロジェクト事業により、授業
改善に主体的に取り組む県立盲・ろう・養護学校5校を支援
します。

●専任の教育相談主任を4校に配置し、地域の障害児教育
に関する相談のセンターとしての機能をさらに充実します。

ット

めます!

ます

があり、
意欲がある

ち、
付けている

ことばの
教育

こんな課題が
あります

子どもたちの
ことばの力

●長文を読みとる力、読解力
●筋道を立てて論理的に考える力
などが不足

広島県の基礎基本定着状況調査や国際的な学力調査の結果より

平成17年度
から
新「ことばの教育」
パイロット校スタート!

「聞く・話す・読む・書く」の言語技術を体系的
に指導し、繰り返しトレーニングすることで、子
どもたちの「ことばの力」を育成します。

指導方法
開発

パイロット校
(小・中学校を中心に30校程度)

教材開発

成果の普及

研究開発会議

効果的な「ことばの教育」を研究・開発

子どもたち

論理的思考力

分析力

コミュニケーション能力

などの「ことばの力」を
身に付ける

発表の場

- 小・中・高校生に作
品発表の場を提供す
る「ことばの輝き」優
秀作品表彰・作品集
●事業や感動体験ジュ
ニア・レポーター事業
も引き続き行います。

県民総参加で...

- 学校や家庭へのアド
バイスや啓発活動を
行う「ことばについて
考える100人委員会」
の協力によるイベン
トなどを行います。



基本を徹底します

育てる

運動能力は?

り組んだ結果、改善の兆しが現れていま
効果的な取組みを推進します。

意になる」取組みを推進

えます。

新 体力づくりトッププランナー
研修会

- 授業や運動部活動の指導方法の工夫改
善について、保健体育の先生を対象に研
修会を開催します。

を行います。



学校評価

より充実した教育を実践するために、学
校としての目標を立て、教職員のチーム
プレーでその目標に取り組み、その成果を
評価・公表することで、さらに高いレベ
ルの教育をめざします。

エキスパート教員・主幹

教科指導などに優れた教員を「エキス
パート教員」として認証するほか、校長を補
佐する主幹を配置します。

教育モニター

一般県民やPTAから教育モニターを募り、
教育ニーズなどを把握するとともに、今後
の施策展開の参考とします。

信頼される学校をめざして、 「学校経営改革」を進めています

教職員の 人材育成

各市町教育委員会や各学校における人材育成の取組みをより一層推進するた
め、「人材育成の基本方針」及び「求められる教職員像」を定めました。今後は
教職員の能力や適性に応じた研修などで、資質・指導力の向上を図ります。

人材育成の基本方針

新たな「教育県ひろしま」の創造に向け、
教職員一人一人の能力と意欲の向上を図り、
学校の教育力を高める人材を育成する。

求められる 教職員像

■普遍的な事項

- 高い倫理観と豊かな人間性をもっている。
- 子どもに対する教育的愛情と教育に対する使命感をもっている。
- 専門性を発揮し、的確に職務を遂行できる。
- 社会や子どもの変化に柔軟に対応できる。

■新たな「教育県ひろしま」の創造に向けて特に求められる事項

- 確かな授業力を身に付けている。
- 豊かなコミュニケーション能力を有している。
- 新たなものに積極的に挑戦する意欲をもっている。
- 他の教職員と連携・協働し、組織的に職務を遂行できる。

教師から
このころの風景 9

子どもたちの
笑顔に支えられて

尾道市立久保小学校
教諭 橘高 有香
(平成16年度広島県初任者研修受講者)

「先生、今日の勉強、楽しかったね。明日もがんばるね！」
これは、現在担任している2年1組の子どもの言葉です。
「先生になってよかった!」と感激した一瞬です。

私は、昨年4月念願叶って正式採用され、尾道市立久保小学校に赴任しました。小さい頃からの夢であった小学校の教師になり、喜びと期待と不安の中、あっという間に1年が過ぎようとしています。これまでうまくいかないことや悩んできたことがたくさんありましたが、元気いっぱいの子どもたち、周りのあたたかい先生方や保護者の方々に支えられて、今日まで頑張ることができました。

県教育委員会主催の初任者研修会等において、講話や演習、具体的な実践発表などから教師として必要

なことや授業をしていく上で大切なことを学ぶことができました。大きな収穫を得た1年でした。その中でも特に、「子どもたちに力をつけていくことは教師としての責任である」という言葉がとてにも心に残り、私は日々の授業に全力投球してきました。研修で学んだことを次の日の実践に生かしてきたので、研修を重ねるごとに指導力がついてきたのだと思っています。

今後私は教師としての自覚をさらに高め、子どもたち一人一人の思いや願いをしっかりと受けとめ、持っている力を最大限に伸ばしたいと思います。そして、何よりも、子どもたちの「わかった!できるようになったよ!」という言葉で喜びを共感することができる教師となるよう、授業の力量を高めていきたいと思っています。

子どもたちの笑顔、子どもたちの言葉、子どもたちの姿の中で、私は今輝いています。

そして2年目の私は、さらに研鑽を積み、大きくはばたきます。

おでかけガイド

日 日時 内 内容 対 参加対象者 T 電話 料 料金

※詳細については、各施設にご確認ください。

広島県立美術館 T 082 (221) 6246 広島市中区上鞆町2-22

ヨハネ・パウロ2世美術館のバロック!
華麗なる17世紀
ヨーロッパ絵画展

日 4月7日(木)~6月5日(日)
内 ポーランドのヨハネ・パウロ2世美術館所蔵品の中から、17世紀の絵画に焦点を絞り、イタリア、スペイン、オランダ、フランスで、それぞれ特色のある美術様式を発展させた画家たちの秀作を紹介いたします。
料 小・中学生 300円(100円)
高・大学生 500円(300円)
一 般 1,000円(700円)



レナラント・ファン・レイン「装束(ひだえり)を着けた女性の肖像」▲

広島県立歴史民俗資料館 T 0824 (66) 2881 三次市小田幸町122

春の展示会
「なぞナゾ!こども考古学
—ふしぎな道具たち—

日 4月22日(金)~6月5日(日)
内 発掘調査で見つかる大昔の道具のナゾについて、クイズや体験コーナーにより、分かりやすく展示。
料 小・中・高校生は無料
大学生 150円(120円)
一 般 200円(160円)



これは何かぞ?

広島県立歴史博物館 T 084 (931) 2513 福山市西町2-4-1

春の展示「ふくやま動物志」

日 4月22日(金)~5月22日(日)
内 福山市とその周辺における人と動物の関わりを、歴史・民俗資料をとおして考えます。
料 小・中・高校生は無料
大学生 210円(160円)
一 般 290円(220円)



◀古墳時代の馬(馬形埴輪)

縮景園 T 082 (221) 3620 広島市中区上鞆町2-11

茶摘茶会

日 5月8日(日)
内 上田宗簡流和風会/古くから八十八夜に行われていた茶摘の行事に併せて、新茶と抹茶の接待による茶会を開催。

広島県立図書館 T 082 (241) 2299 広島市中区千田町3-7-47

県立図書館図書資料展示「物故者(2004)展」

日 3月5日(土)~5月14日(土)
内 平成16年に亡くなった方の著作を紹介いたします。
料 無料

県立図書館おはなし会

日 4月9日(土)11時~11時40分(毎月第2・4土曜日実施)
※4月の第4土曜日(23日)のおはなし会は「ひろしまおはなしの旅2005」の中で実施します。
内 図書館司書やボランティアによる児童資料の読み聞かせを行います。

県立図書館書庫見学ツアー

日 4月24日(日)15時~15時40分(毎月第4日曜日実施)
内 普段は見ることのできない地下書庫を、図書館職員が案内します。
料 無料

ひろしまおはなしの旅2005

日 4月23日(土)11時~おはなし会 13時~図書館探検
内 図書館司書や来いぶらり・フレンズ(県立図書館中・高校生ボランティア)による児童資料の読み聞かせや、普段は見ることのできない地下書庫などの探検を行います。

吉田少年自然の家 T 0826 (42) 2311 安芸高田市吉田町吉田406

プレリーダー養成講座 I・II

日 養成講座 I...5月21日(土)~5月22日(日)
養成講座 II...6月25日(土)~6月26日(日)
内 自然体験活動の指導者(リーダー)として必要な知識や技能を修得します。養成講座 I・IIを受講し、当施設主催事業のボランティアスタッフとして経験を積むと、希望によりNPO法人自然体験活動推進協議会の認定する自然体験活動リーダーの資格が得られます。
料 高校生以上(定員/各30人)
各5,500円

福山少年自然の家 T 084 (935) 7166 福山市金江町葦江619-2

プレリーダー養成講座 I・II

日 養成講座 I...5月14日(土)~5月15日(日)
養成講座 II...6月4日(土)~6月5日(日)
内 自然体験活動の指導者(リーダー)として必要な知識や技能を修得します。養成講座 I・IIを受講し、当施設主催事業のボランティアスタッフとして経験を積むと、希望によりNPO法人自然体験活動推進協議会の認定する自然体験活動リーダーの資格が得られます。
料 高校生以上(定員/各30人)
各5,500円



ご利用
ください
広島県高等学校等奨学金

経済的理由により修学が困難と認められる高校生等を対象に
修学上必要な学資金の一部を貸与します。

- 貸付月額 【国公立】自宅通学 18,000円 自宅外通学 23,000円
【私立】自宅通学 30,000円 自宅外通学 35,000円
- 貸付利息 無利息
- 貸付対象 <1> 高等学校、高等専門学校、盲学校・ろう学校・養護学校の高等部及び専修学校高等課程に在学していること
<2> 保護者が広島県内に住所を有すること
<3> 経済的理由により修学が困難であること
<4> 学習状況が良好であること
- 貸付期間 貸付を受ける者が在学する学校の標準の修業年限
- 償還期間 貸付終了後6か月据置後、10年以内の期間に償還
- 貸付人員 1,500人程度
- 受付期間 平成17年4月中旬~6月上旬



※<1>~<4>をすべて満たしている人
※盲学校・ろう学校及び養護学校への就学奨励に関する法律に基づく就学奨励費、母子及び寡婦福祉法による修学資金等との併給はできません。

平成17年度の高等学校等入学生から
日本学生支援機構(旧日本育英会)の高校奨学金は、
広島県教育委員会にて実施することとなりました。

お問い合わせは 通学先の各学校又は広島県教育委員会 指導第二課 TEL 082 (513) 4992

平成17年度
広島県教育モニター

学校教育について広くご意見等をお聴きし、今後の教育施策の参考にするため、インターネットによる年3回のアンケート調査にお答えいただけます。

- 活動内容 インターネットを利用し、年3回のアンケート調査にお答えいただけます。
- 募集人数 300名(その他PTA等約1,200名に依頼する予定です。)
- 応募資格 学校教育に関心があり、県内に居住する18歳以上(平成17年4月1日現在)の方
- 記念品 年3回のアンケートに全てお答えいただいた方に500円の図書カードを記念品として送付します。

- 任期 委嘱の日から平成18年3月31日まで
- 応募方法 募集期間中に設置する「申し込みフォーム」から応募してください。
- 広島県教育委員会のHP
- 広島県教育モニターのページ
- 応募期間 平成17年4月1日(金)~4月30日(土)

【個人情報の取扱い方針】申し込みされる方の個人情報を保護するため、通信の暗号化を行っています。

お問い合わせは 広島県教育委員会 企画広報室 TEL 082 (513) 4935

広島県子ども夢基金

ホームページを
リニューアルしました!

広島県教育委員会のHP
広島県子ども夢基金のページ



お問い合わせは 広島県教育委員会 生涯学習課 TEL 082 (513) 5012

子どもたちの夢をかなえる「広島県子ども夢基金」がスタートして今年5月5日で4年になります。この間、多くの県民の皆さまからご支援いただき、募金額が2,200万円を突破しました。引き続きご協力をよろしく願います。

●今年度も年4回、助成事業を募集します

	募集締切	事業の実施時期
第1回	4月28日(木) 必着	6月以降
第2回	7月29日(金) 必着	9月以降
第3回	10月31日(月) 必着	12月以降
第4回	1月31日(火) 必着	3月以降

「くりっぷ」に対するご意見・ご感想などを受け付けています。

- 【広島県教育委員会教育長ホームページ】 <http://www.pref.hiroshima.jp/kyouiku/hotline/>
- 【県政もみじファクス】 FAX 082 (224) 1122 ボックス番号 80034

●【郵送】〒730-8514
広島市中区基町9-42
広島県教育委員会総務課企画広報室 宛
(「ホットライン」と明記してください。)

